

Before

家庭の経済的困窮や  
親子関係のこじれ

大学で学びたい  
学問があるけど  
親に言い出しにくい…  
でもあきらめたくない

大学なんて意味あるのか?



家族と自身の生活を  
賄うため複数の  
アルバイトを掛け持ち

大学には入学した  
けれど、勉強時間が  
なかなか  
確保できない…

生活を切り詰めてまで  
大学に行かせるのも…



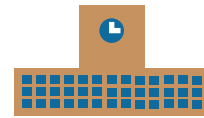
不安定な就労で多額の  
奨学金返済への不安

就職しても  
奨学金を返済  
しながらの生活は  
不安だな…



# 「親子ぐるみ支援」事業

どのように支援される? 期待される効果は?



大学

学納金

OYAKO  
GURUMI  
親子ぐるみ支援  
ネットワーク

企業・団体・市民

学生生活の支援  
・学費減免制度の活用  
・学生寮など住環境支援  
・学内アルバイトなど

学生支援のための  
情報交換

福祉  
支援費

学生・親

社会福祉士会

面談を通して福祉支援  
(卒業までの寄り添い型支援)

大学、社会福祉士会と協力して、三者で「卒業までの寄り添い型支援」を実現します。各大学が用意している学生支援に加え、社会福祉士が、支援を必要とする学生とその家族に対し、面談を通じて、家計相談、社会保障制度の情報提供、福祉関係機関との連絡調整等の支援を行います。

After

あきらめず  
大学で興味のある  
学問を勉強でき  
正社員になれた



子どもの話を聞いていると  
行かせて良かった



アルバイトばかりの  
生活にならず  
しっかり勉強と  
両立できた



過度に生活を切り詰めてないで  
大学へ進学させることができた



奨学金返済の  
心配がないから  
安心して仕事に  
打ち込める

